



湧き出でよ人材

創立100周年記念碑より

「挑む」
今月のテーマ

本部町立伊豆味小中学校

No.8
R8.7.8
発行

学校だより

文責 校長 伊波 勉



空き缶（アルミ缶）リサイクル

今回は、35,500円の売り上げとなりました。売上金は、学校車「ハイエース」の維持費として、PTA会長名義の口座で管理されています。今年度から、回収した空き缶の業者への持ち込み作業を、年間3回のPTA環境整備作業と並行して行うこととしました。回収作業が一部の方々だけの負担とならないようにするための工夫です。

ありがとうございました

7月5日（日）のPTA作業には、日曜日にもかかわらず、また厳しい暑さの中、本当に多くの保護者、地域の皆様にご参加いただきました。

子どもたちの学ぶ環境を整えるために、汗を流して作業してくださる皆様の姿を目の当たりに



し、伊豆味校が保護者や地域の方々に支えられている学校であることを、改めて強く感じました。

そして、こうした地域の皆様の支えは、PTA作業などの行事の時だけではありません。普段から、学校のため、子どもたちのためにと、多くの方々が力を貸してくださっています。

座間味栄一さんは、5月の連休前から、学校内を流れる「せせらぎ」の整備を継続して行ってくださっています。

驚くことに、重機まで持ち込んでの本格的な作業です。長い期間をかけ、少しずつ丁寧に環境を整えてくださっています。

また、伊豆味区老人会の皆様や会長の饒平名知春さんには、運動場の芝刈りをはじめ、シークワサーの下草刈り、さらには年2回の肥料入れまで行っていただいています。学校だけでは、なかなか手の行き届かないところにまで気を配り、継続して支えてくださることに、感謝の言葉しかありません。

「地域とともにある学校」という言葉を、学校経営の中でよく使います。しかし、伊豆味校の場合、それは単なる目標やスローガンではありません。学校の周りを見渡せば、地域の皆様が手を入れてくださった場所があり、子どもたちの教育活動を支えてくださる方々の姿があります。伊豆味校は、まさに地域の皆様の力に支えられながら、日々の教育活動を行っています。

皆様からいただいているこの温かな支えを、伊豆味校では決して当たり前のもと思わず、子どもたちのよりよい成長という形でお返ししていかなければならないと、改めて感じています。PTA作業にご参加いただいた皆様、そして日頃から伊豆味校を支えてくださっている地域の皆様、本当にありがとうございます。

町P連親睦バレー&功労者表彰

6月28日（日）、町P連親睦バレーボール大会が、各校単P対抗で行われました。伊豆味校PTAチームは健闘しましたが、惜しくも3位決定戦で敗退となりました。

また、大会に先立って行われたPTA功労者表彰式では、伊豆味校PTAから伊良波泰さん、高原安司さんのお二人が表彰されました。長年にわたるPTA活動へのご尽力に、心から感謝申し上げます。おめでとうございます！



撮影：高原安人さん